

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する 倫理委員会のホームページで公開を希望

URL <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/Neurosurg/>

承認番号	
研究課題名	脳卒中の医療体制の整備のための研究 J-ASPECT study (Nationwide server of Acute Stroke care capacity for Proper designation of Comprehensive stroke center in Japan)
研究の意義・目的	目的は、脳卒中診療の中核施設における包括的脳卒中センターとしての施設要件および診療の質的評価と治療成績、予後との関連を調査し、地域格差を考慮した適正な配置について提言を行うことである。この研究の対象は平成28年4月から平成29年3月までの入院・外来患者である。当院はDPC対象病院であるが、DPCとは、Diagnosis Procedure Combination/Per-Diem Payment System (包括医療費支払い制度)の略で、入院患者の病名、手術などの診療行為をもとにDPC(診断群分類)で対象疾患を分類し、その分類ごとの一日あたりの点数によって計算される「包括評価」部分と「出来高評価」部分を組み合わせて計算する方式のことを言う。DPC対象病院になると、入院した患者それぞれの病名や診療内容に該当するDPC(診断群分類)が決定される。またDPC対象病院においてデータの作成方法は統一されているが、方法としては対象期間の当院のDPC調査データを最終版のデータとして研究代表施設に提供する。研究代表施設はこれらデータを用いて解析を行う。
研究期間	承認後 ~ 2020年3月31日(西暦)
研究対象者の範囲	2016年4月1日~2017年3月31日に大阪市立大学医学部附属病院で、脳卒中疾患の診断あるいは治療のため入院あるいは外来受診された患者さんを対象とする。
利用又は提供する試料・情報の項目	診療記録の一部
利用者の範囲	<input type="checkbox"/> 自施設のみ <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究機関(代表施設のみ)に試料・情報を提供する <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける <input type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input checked="" type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である <input checked="" type="checkbox"/> 研究成果を公表する
研究機関の情報	日本脳神経外科学会の教育訓練施設、日本脳卒中学会の認定研修教育施設、日本神経学会の教育施設・准教育施設のうち、レセプト情報等のデータ情報提供の同意があった施設を対象とする。
代表施設のURL	https://j-aspect.jp/
研究成果を公表する方法	論文等の発表をもって公表とする。
試料・情報の提供方法	匿名化されているもの(特定の個人を識別できないもの)を提供する。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	九州大学大学院医学研究院脳神経外科分野 教授 飯原弘二
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	担当：脳神経外科 山中一浩 mail: kyama115@med.osaka-cu.ac.jp